

## 産廃マスターからデータコンバート

当社のマニフェスト伝票管理運用支援システムである「産廃マスター」からのデータコンバートが可能です。ここでは、コンバート方法について説明します。



データコンバートを行うと初期導入時のデータベースの情報が全て削除されますので注意して下さい。

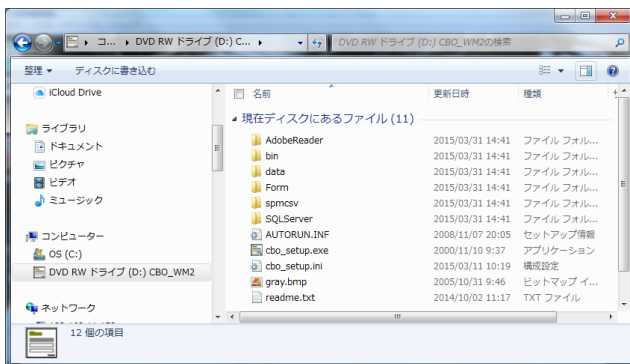
### ■ コンバート作業の流れ

コンバート作業は、まず「産廃マスター」のデータをCSVファイルへ出力してから、その CSV ファイルを産廃システムへ取り込む形になります。

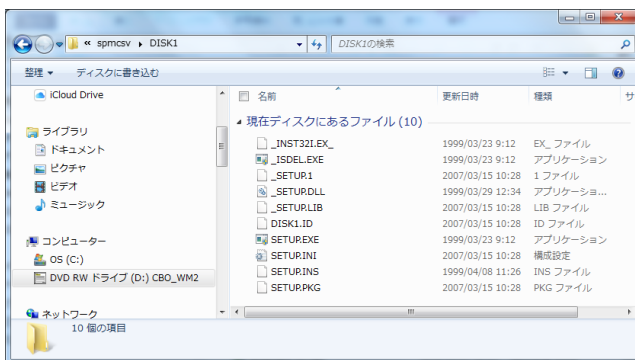
### ■ 「産廃マスター」のデータを CSV ファイルへ出力

「産廃マスター」のデータを CSV ファイルへ出力する場合は次の手順で作業を行って下さい。

- ① 「産廃マスター」がインストールされているパソコンのドライブにインストールCDを挿入して下さい。



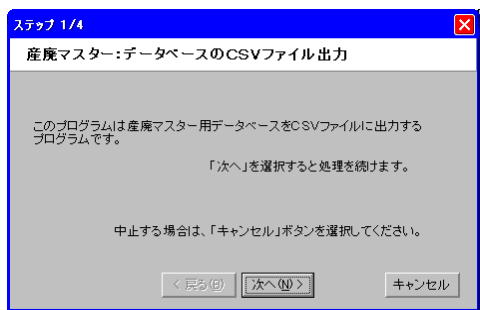
インストール CD の「spmcsv」のフォルダを開き、さらに「DISK1」のフォルダを開きます。「setup.exe」をダブルクリックし実行します。



「産廃マスター CSV ツール」のインストール作業が開始されますので、画面に表示されるメッセージに従って作業を行って下さい。

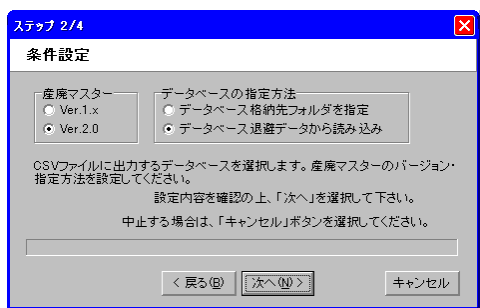
- ② インストールが正常に終了すると、[スタート]-[プログラム]-[産廃マスター CSV ツール]が追加されるのでその中の[CSV出力]を選択して下さい。

「産廃マスター:データベースのCSVファイル出力」ダイアログが表示されます。



- ③ [次へ]ボタンを押して下さい。

「条件設定」ダイアログが表示されます。



産廃マスター … 「産廃マスター」のバージョンを選択して下さい。

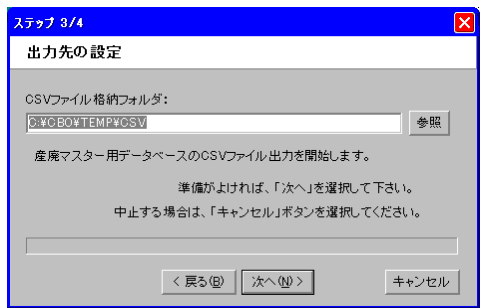
データベースの指定方法 … CSV 出力するデータベースを、「産廃マスター」で使用しているフォルダか、退避ファイルかのどちらかを選択して下さい。

- ④ 条件を設定して[次へ]ボタンを押して下さい。

「データベース格納先フォルダを指定」を選択した場合には「フォルダの参照」ダイアログが、「データベース退避データから読み込み」を選択すると「産廃マスターデータベースバックアップファイルの選択」ダイアログが表示されます。

- ⑤ それぞれコンバート対象のファイル又はフォルダを指定して下さい。

「出力先の設定」ダイアログが表示されます。

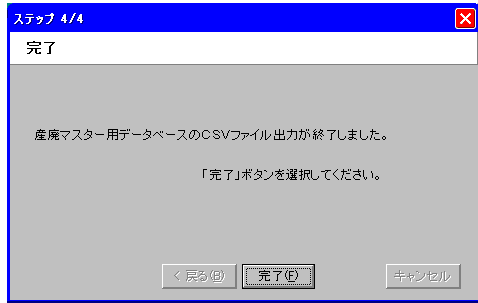




[CSV ファイルの格納先フォルダ]は、後ほど産廃システムに取り込む場合に指定する必要があるので覚えておいて下さい。

⑥ [CSV ファイルの格納フォルダ]を設定して[次へ]ボタンを押して下さい。

コンバート作業が開始され、「完了」ダイアログが表示されます。



⑦ [完了]ボタンを押して下さい。

CSV 出力作業の終了です。

## ■ CSV ファイルを産廃システムへ取り込む

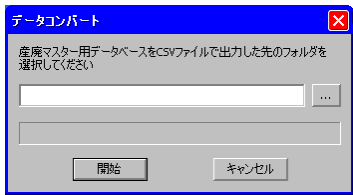
「「産廃マスター」のデータを CSV ファイルへ出力(P.1)」で出力した CSV を産廃システムへ取り込む場合は次の手順で作業を行って下さい。



CSV ファイルを取り込む際に、産廃システム用のデータベースを全て削除してしまいます。削除されたデータは復元できないので注意して下さい。

- ① 「データベース管理システム」を起動して[ログイン]して下さい。
- ② 「産廃マスターからデータコンバート」メニューを選択して下さい。

「データコンバート」ダイアログが表示されます。



- ③ 「「産廃マスター」のデータを CSV ファイルへ出力手順⑥(P.2)」で設定した CSV 出力フォルダを指定して[開始]ボタンを押して下さい。

コンバート作業が開始されます。